

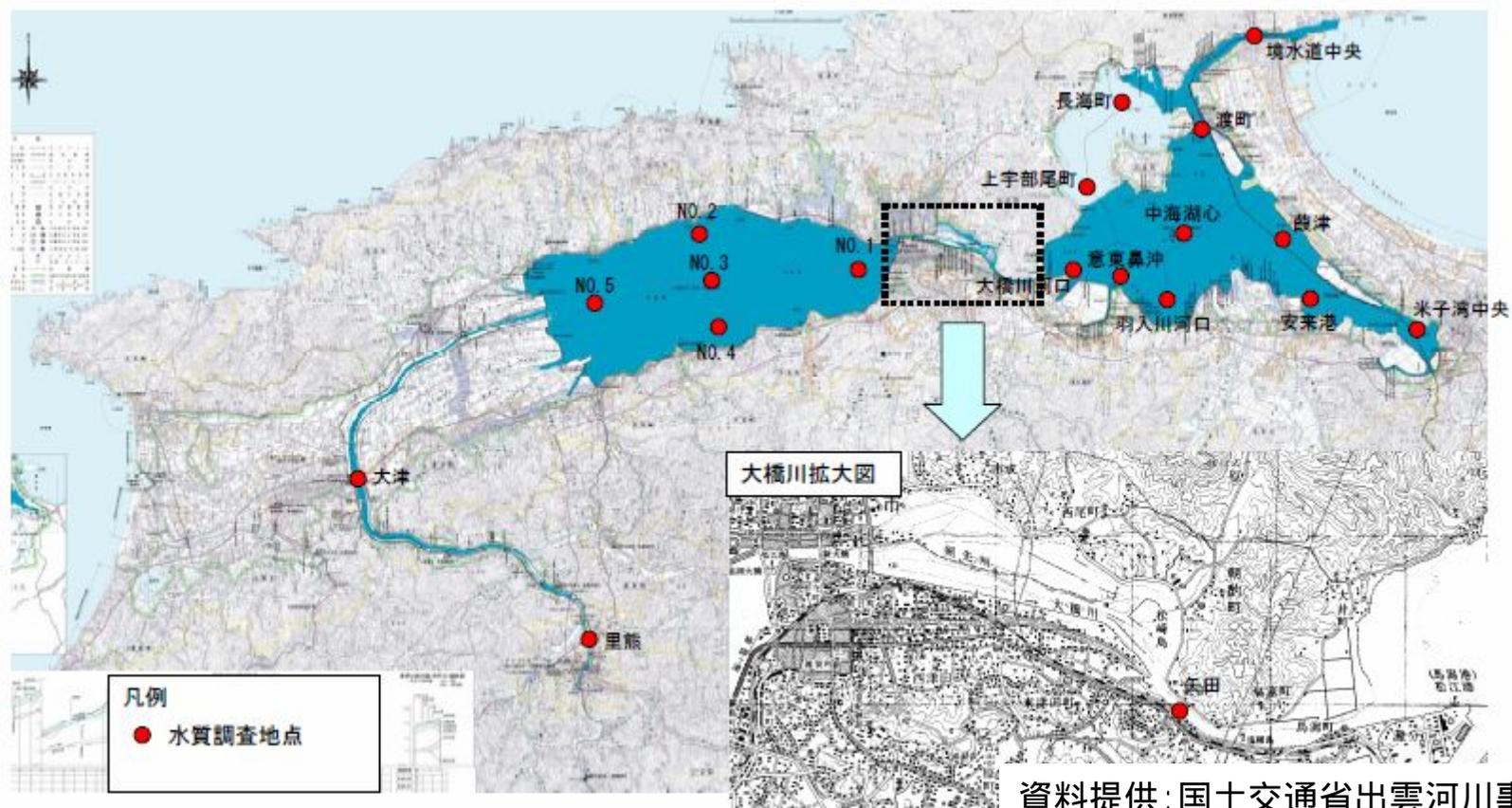
関係機関における調査状況について

関係機関における調査状況

国土交通省 出雲河川事務所	公共用水域水質測定 プランクトン調査 底質詳細調査 ベントス調査 魚介類調査 負荷量調査 漁業者・地元住民ヒアリング
松江市	公共用水域水質測定
出雲市	市内河川等水質検査業務
斐川町	町内河川水質検査業務
県水産技術センター	中海・宍道湖漁場環境基礎調査 漁場環境保全対策事業調査 有用水産動物生態調査(ヤマトシジミへい死要因調査) 有用水産動物生態調査(ヤマトシジミ資源量調査) 有用水産動物生態調査(ワカサギ・シラウオ) 貧酸素水塊発生状況調査(宍道湖・中海定期観測) 宍道湖流入、流出水調査 宍道湖刺網漁業実態調査

公共用水域水質測定

機関	国土交通省出雲河川事務所
期間	昭和48年度～平成22年度
頻度	
項目	



プランクトン調査

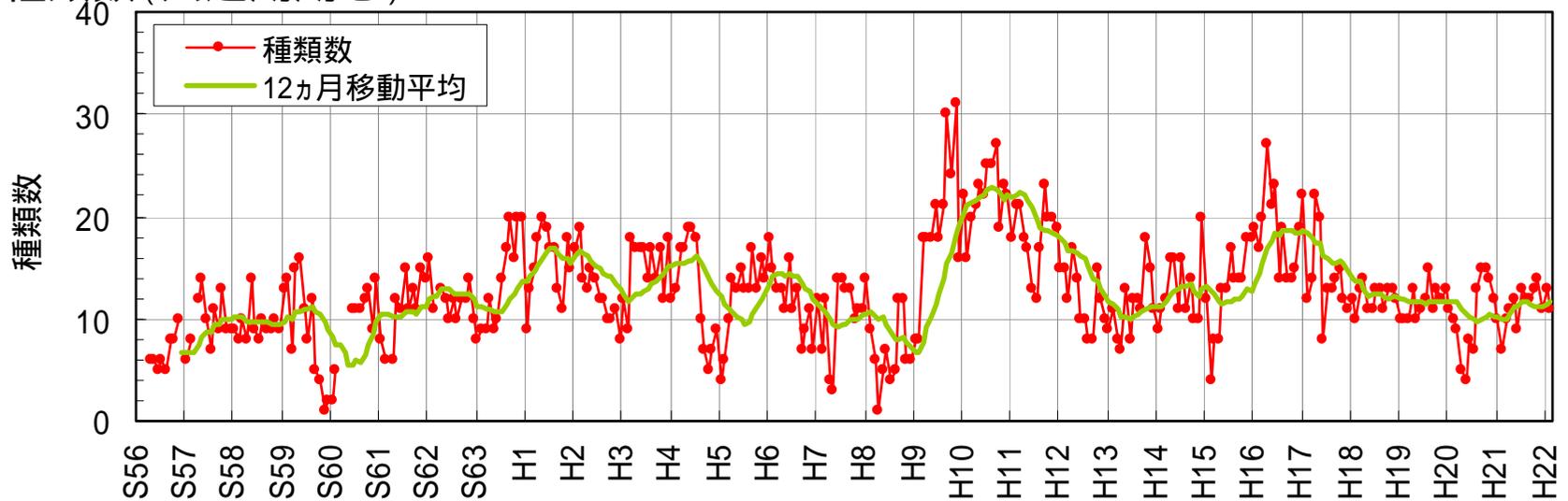
機関	国土交通省出雲河川事務所
期間	昭和56年度～平成22年度
頻度	毎月
項目	動物プランクトン、植物プランクトン



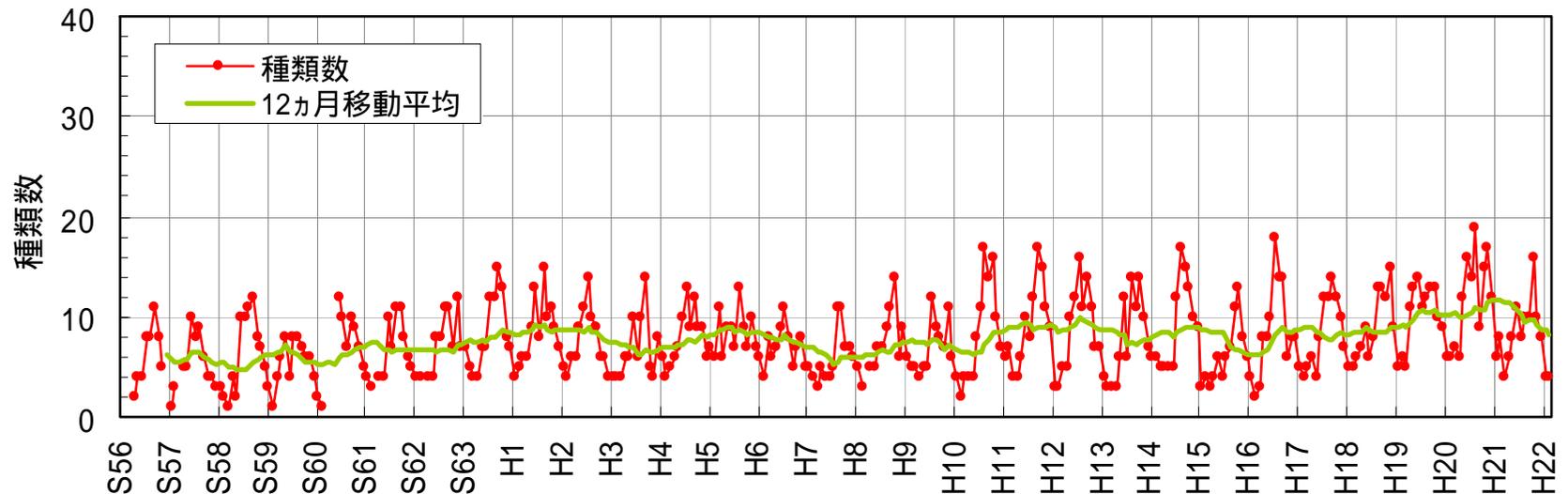
資料提供：国土交通省出雲河川事務所

プランクトン調査結果(国土交通省出雲河川事務所)

P P種類数(宍道湖湖心)

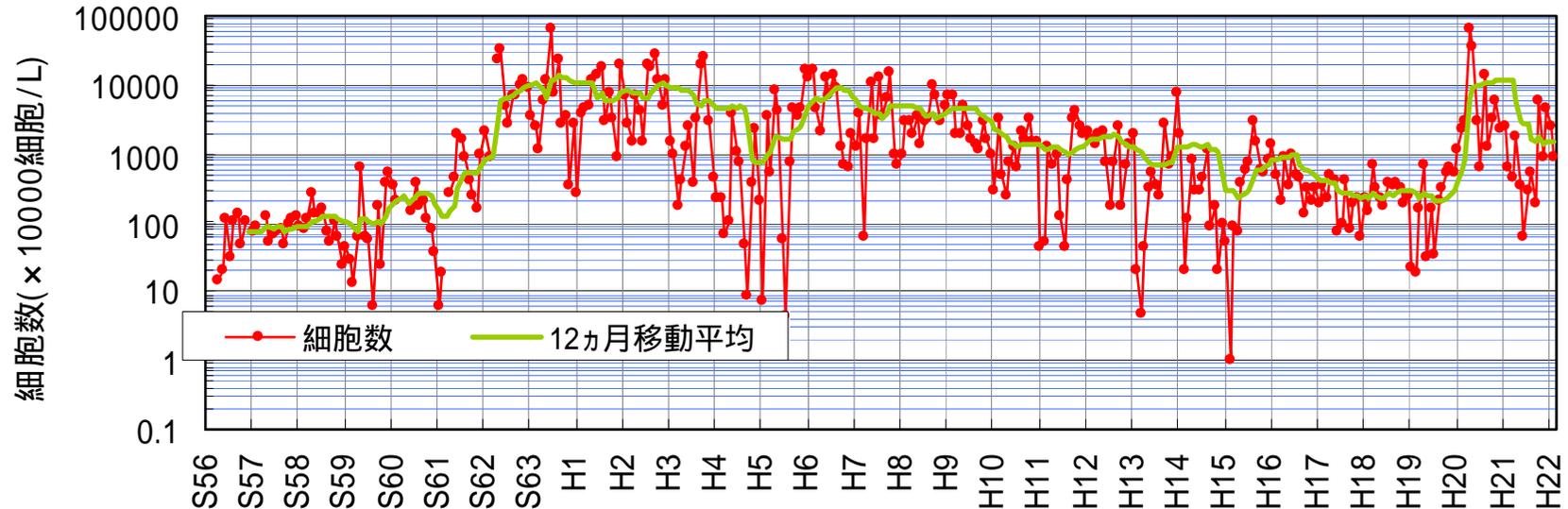


Z P種類数(宍道湖湖心)

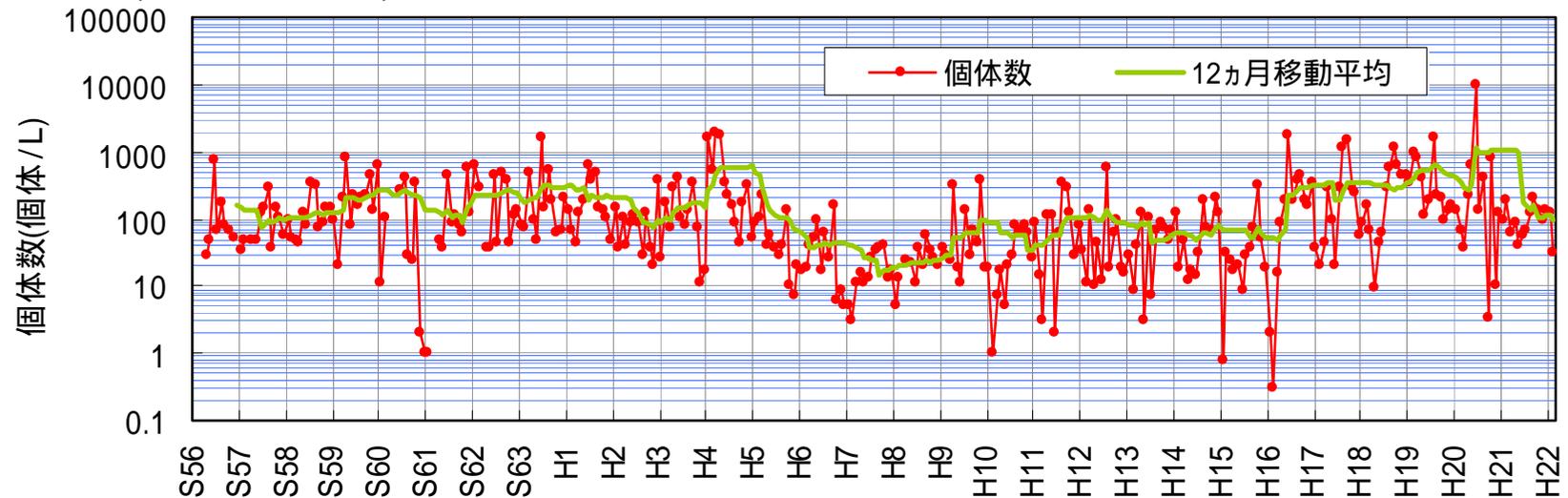


プランクトン調査結果(国土交通省出雲河川事務所)

P P細胞数(宍道湖湖心)

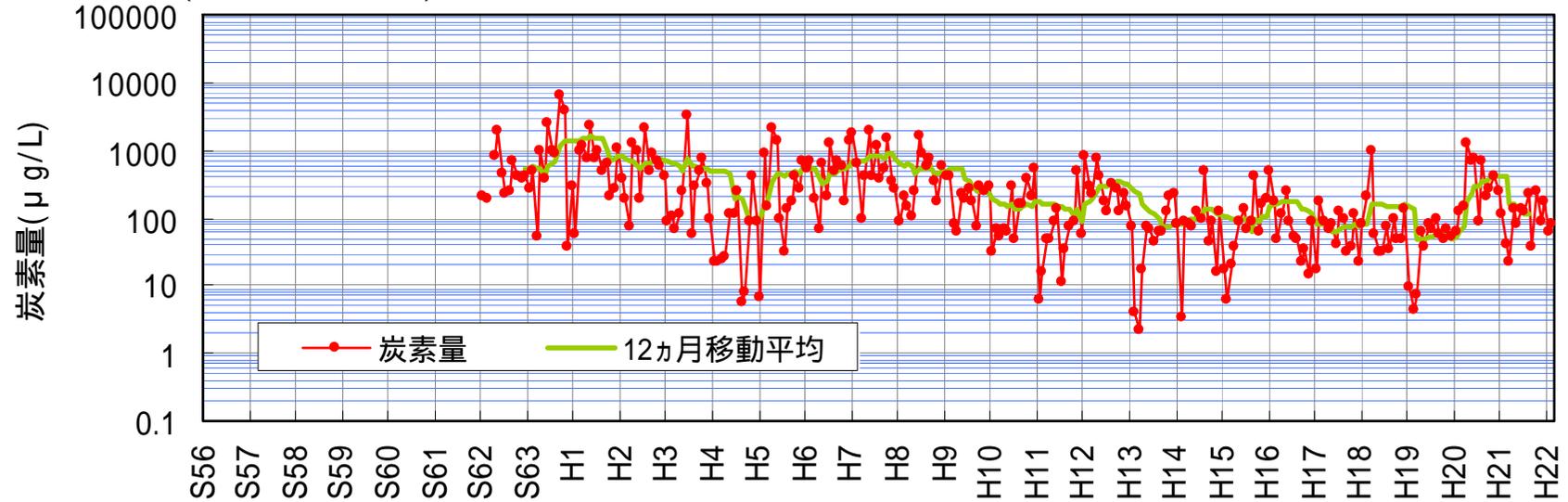


Z P細胞数(宍道湖湖心)

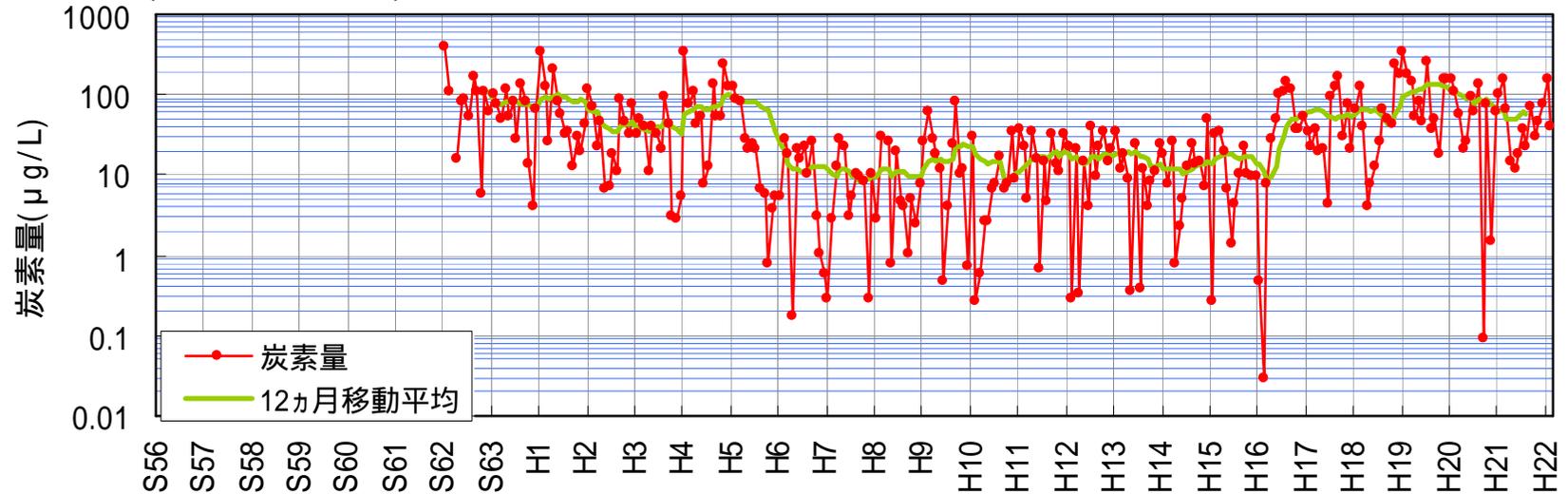


プランクトン調査結果(国土交通省出雲河川事務所)

P P 炭素量(穴道湖湖心)



Z P 炭素量(穴道湖湖心)



(参考) 培養株の寄託について

- ・ (独) 国立環境研究所微生物系統保存施設 (NIESコレクション) において、様々な微細藻類等の系統保存を行われている。
- ・ 環境問題解明やその他の基礎、応用研究に重要な培養株の寄託も受け付けている。

アドレス <http://mcc.nies.go.jp/>

微生物系統保存施設 独立行政法人 国立環境研究所

English page トップページ はじめに (利用法など) ダウンロード

保存株の検索 株リスト 分類群別 GO 文献検索 株の注文方法 株の注文内容 株の寄託方法

独立行政法人国立環境研究所微生物系統保存施設(NIESコレクション)では、様々な微細藻類、原生動物、および絶滅危惧類の系統保存を行い、研究、開発、教育のために分譲しています。また、環境問題解明やその他の基礎、応用研究に重要な培養株の寄託を受け付けています。

はじめに (利用法など)
ト最新情報
トトピックス
ト保存株の検索
ト株リスト
ト文献検索
ト株の注文方法
ト株の注文内容
ト株の寄託方法
トダウンロード
ト株イメージ
ト分類群別
トNIES番号順
トアルファベット順
ト系統・分布情報
ト培養法
ト増地リスト

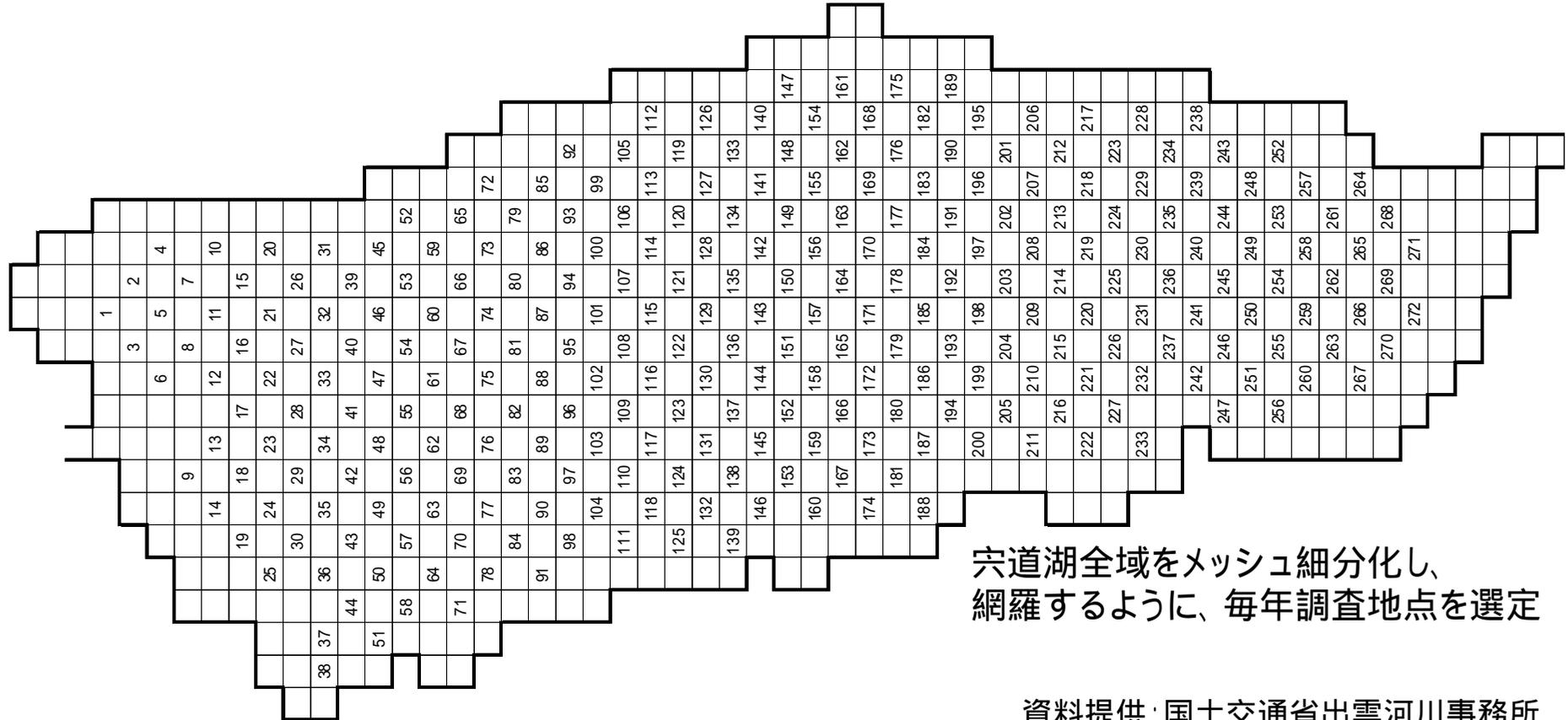
株の受託方法

NIES-152 *Micrasterias crux-melitensis* 10 μm

出典: 国立環境研究所HP

底質詳細調査

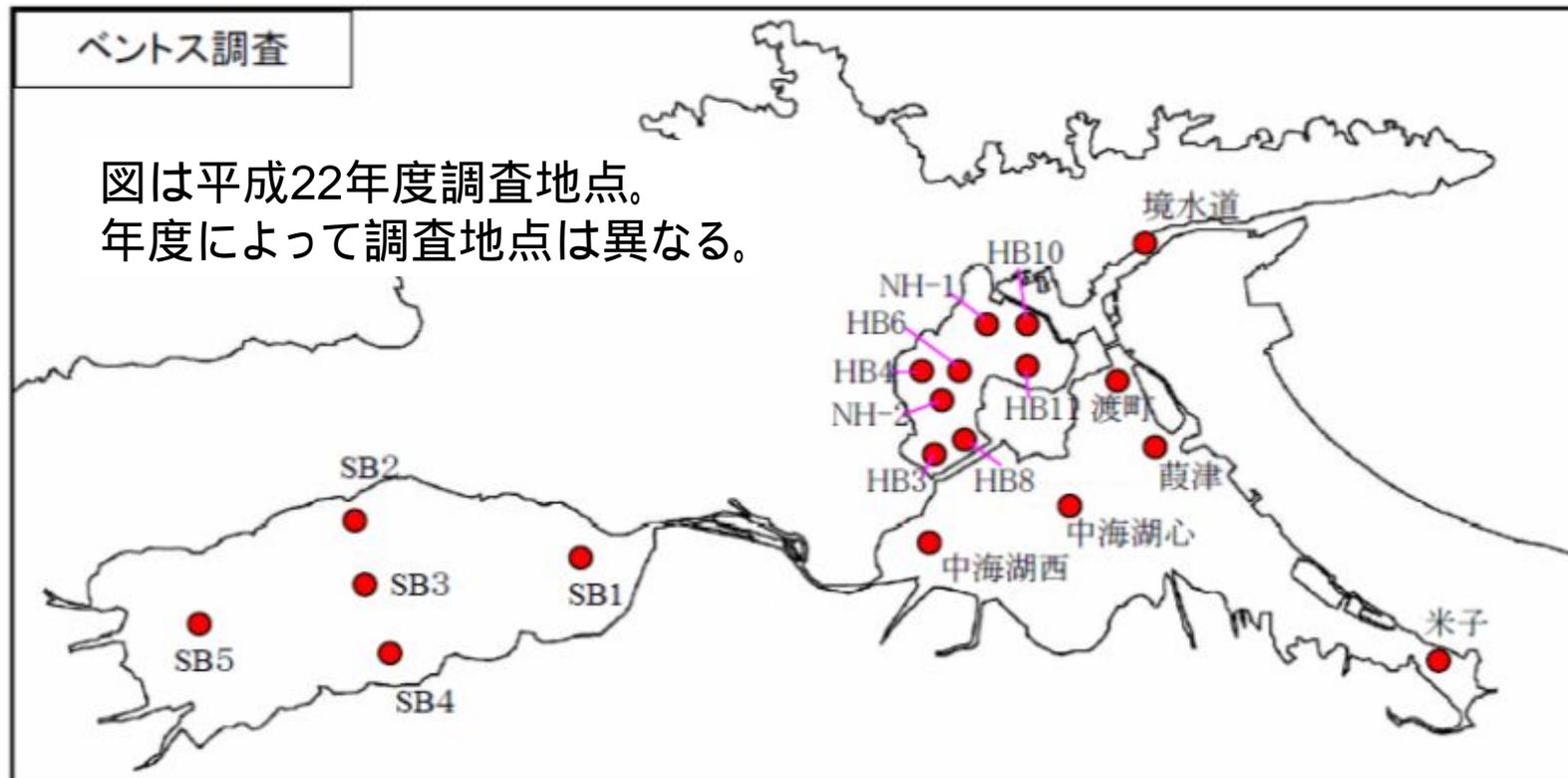
機関	国土交通省出雲河川事務所
期間	平成7年度～平成22年度
頻度	8地点/年
項目	底質(COD、全窒素、全リン、含水比、強熱減量、硫化物)



資料提供：国土交通省出雲河川事務所

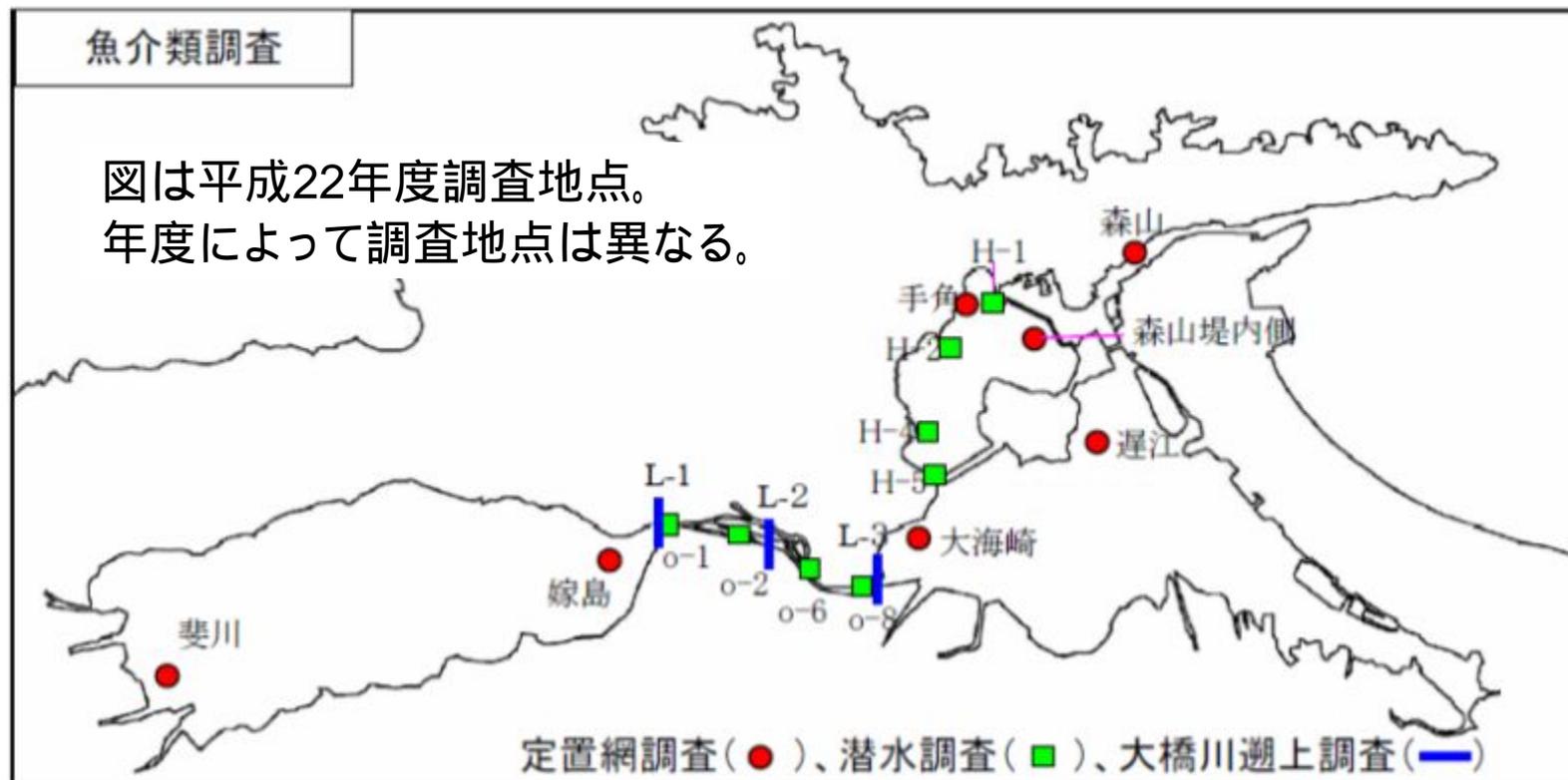
ベントス調査

機関	国土交通省出雲河川事務所
期間	平成7年度～平成22年度
頻度	宍道湖湖心：毎月、その他の地点：四季（年4回）
項目	マクロベントス調査、水質調査（水温、DO、塩分、pH、ORP）、底質（粒度組成、強熱減量、COD、全窒素、全リン、硫化物）



魚介類調査

機関	国土交通省出雲河川事務所		
期間	平成14年度～平成22年度		
頻度	年9回	春・夏・秋の年3回	5～7月の計8回
項目	定置網調査	潜水調査	大橋川遡上調査



資料提供：国土交通省出雲河川事務所

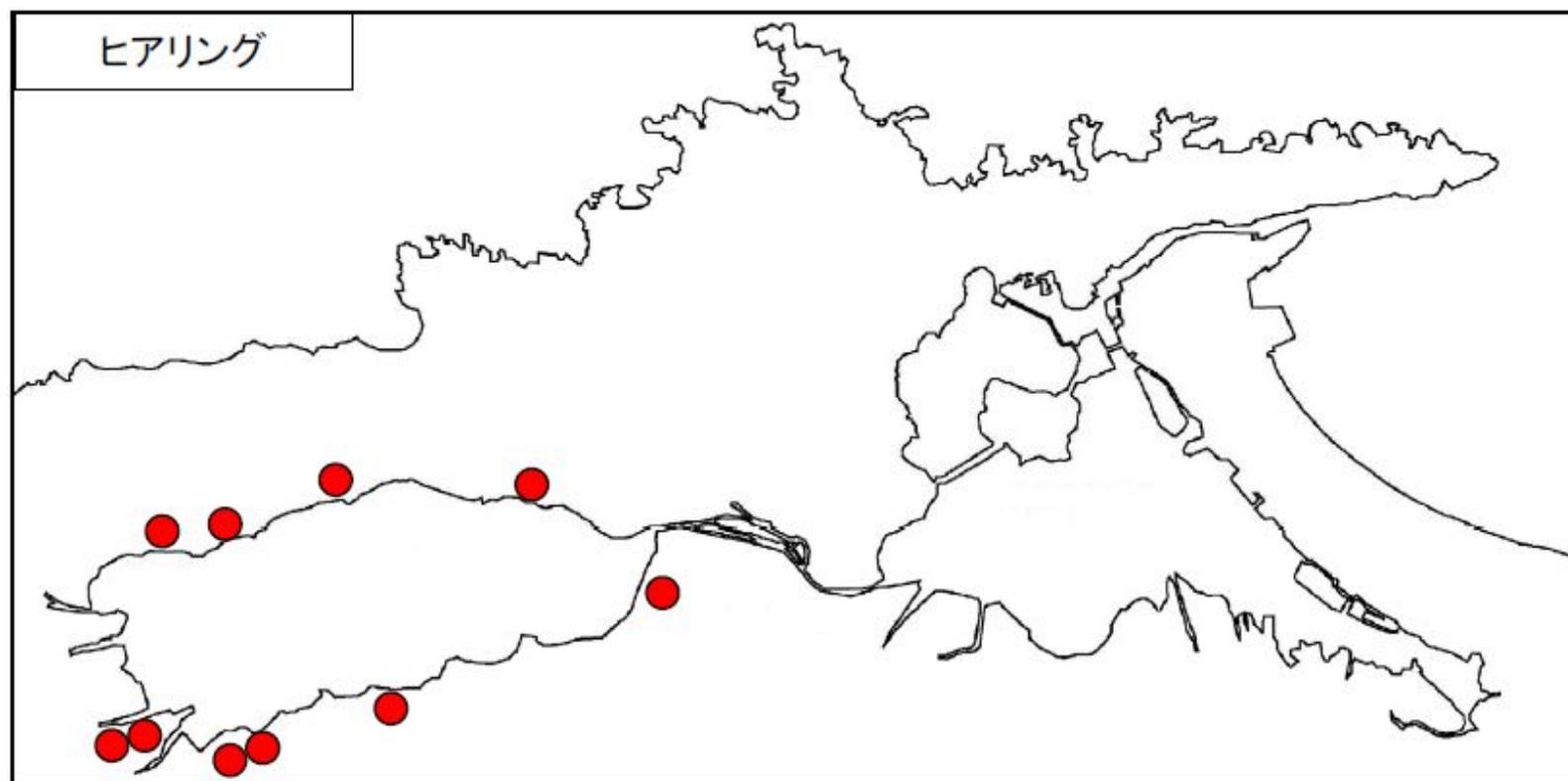
負荷量調査

機関	国土交通省出雲河川事務所
期間	～ H 2 2 年度
頻度	毎月
項目	COD、BOD、SS、T-N、T-P、NH4-N、NO2-N、NO3-N、D・T-N、D・PO4-P、D・T-P、D・COD、濁度、流量観測



漁業者・地元住民ヒアリング

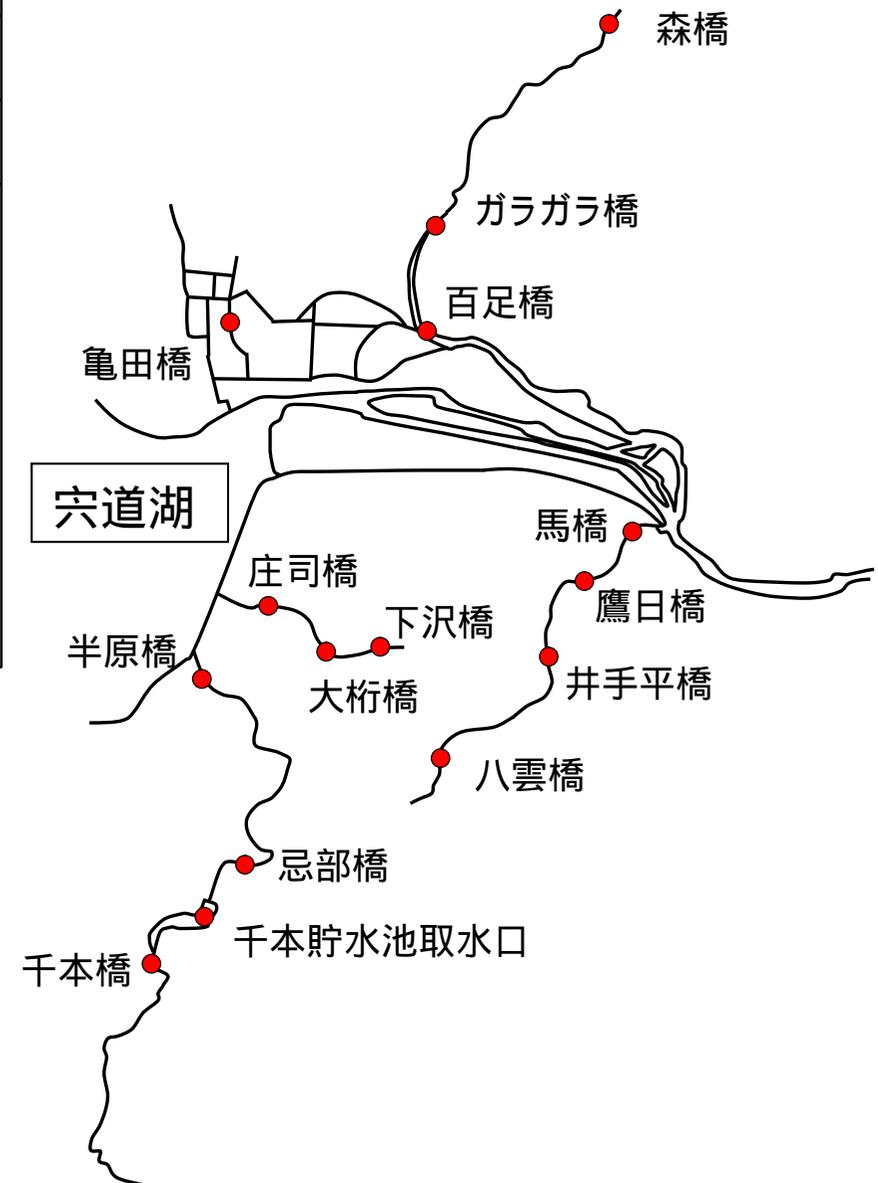
機関	国土交通省出雲河川事務所
期間	平成15年度
内容	宍道湖のかつての湖岸状況を把握するために、漁業者及び宍道町の住民に対するヒアリング調査



資料提供：国土交通省出雲河川事務所

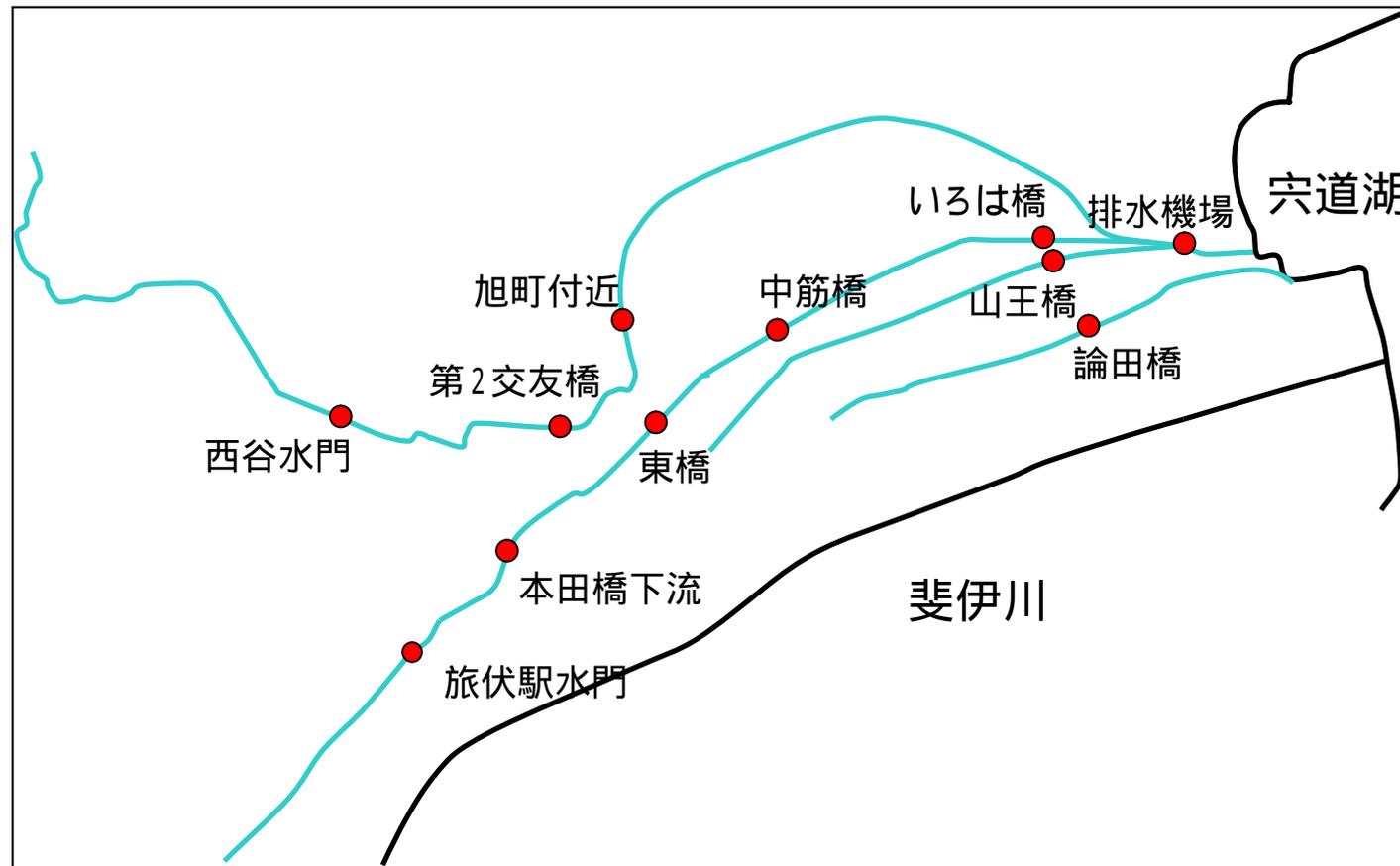
公共用水域水質測定

機関	松江市
期間	
頻度	年6回
項目	PH、 DO、 BOD、 COD、 SS、 全窒素、 全りん、 透視度



市内河川等水質検査業務

機関	出雲市
期間	
頻度	毎月
項目	PH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌群数、ノルマルヘキサン抽出物質含有量、全窒素、全りん、



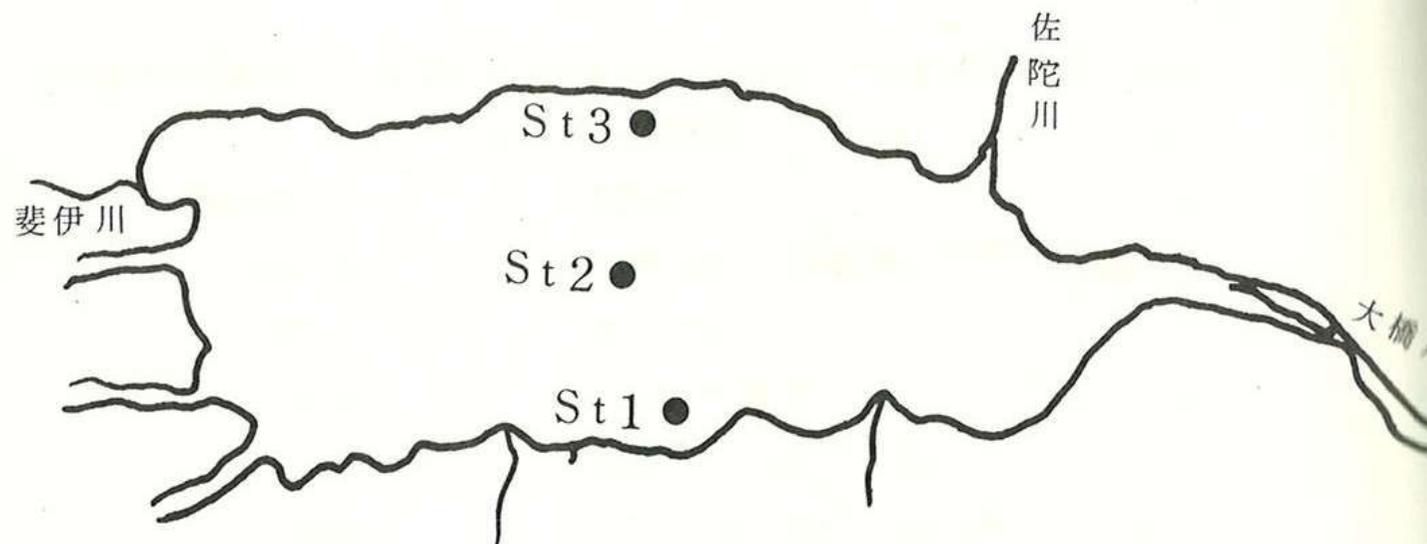
町内河川水質検査業務

機関	斐川町
期間	昭和61年～平成22年度
頻度	年間2回(7月・3月)
項目	pH、BOD、COD、SS、DO、全窒素、全リン、ノルマルヘキサン抽出物質含有量



中海・宍道湖漁場環境基礎調査

機関	県水産技術センター
期間	S54～H2年度
頻度	月1回
項目	透明度、水温、pH、SS、DO、COD、NH ₄ -N、NO ₂ -N、NO ₃ -N、PO ₄ -P、(無機態窒素)カッコ内は、S56まで、(塩分、T-N、T-P、動物プランクトン、底生動物)カッコ内は、S57以降

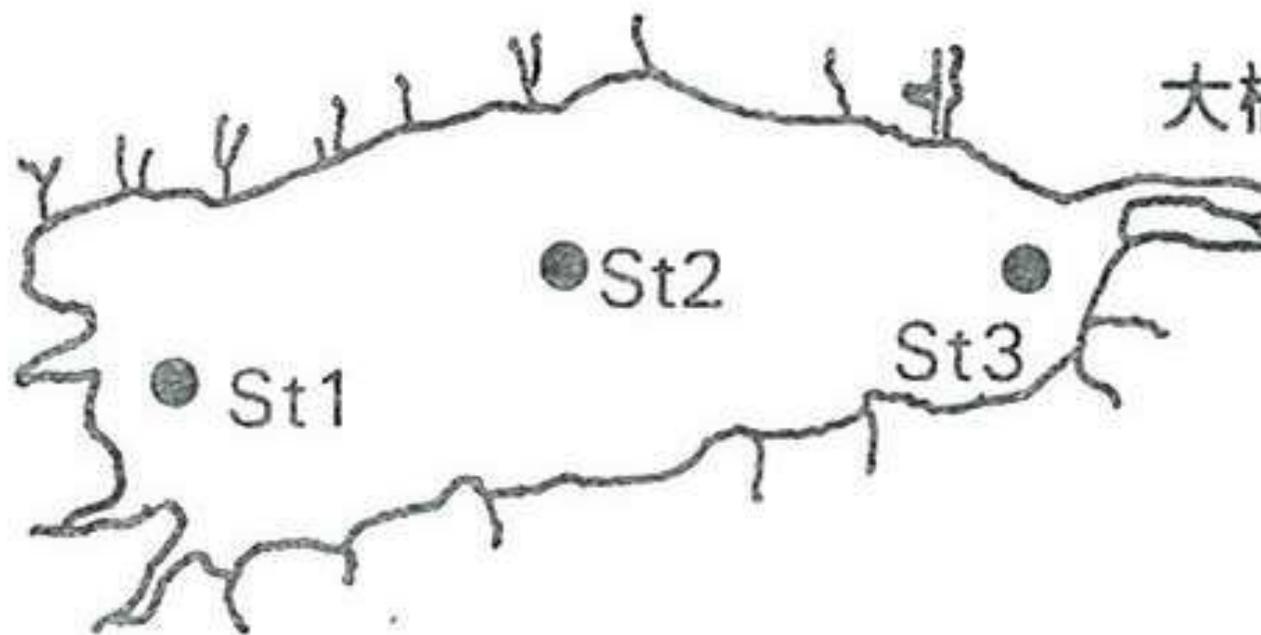


S55年度の調査定点

資料提供：県水産技術センター

中海・宍道湖漁場環境基礎調査

機関	県水産技術センター
期間	H3～H7年度
頻度	月1回
項目	水温、PH、DO、塩分、動物プランクトン、底生動物

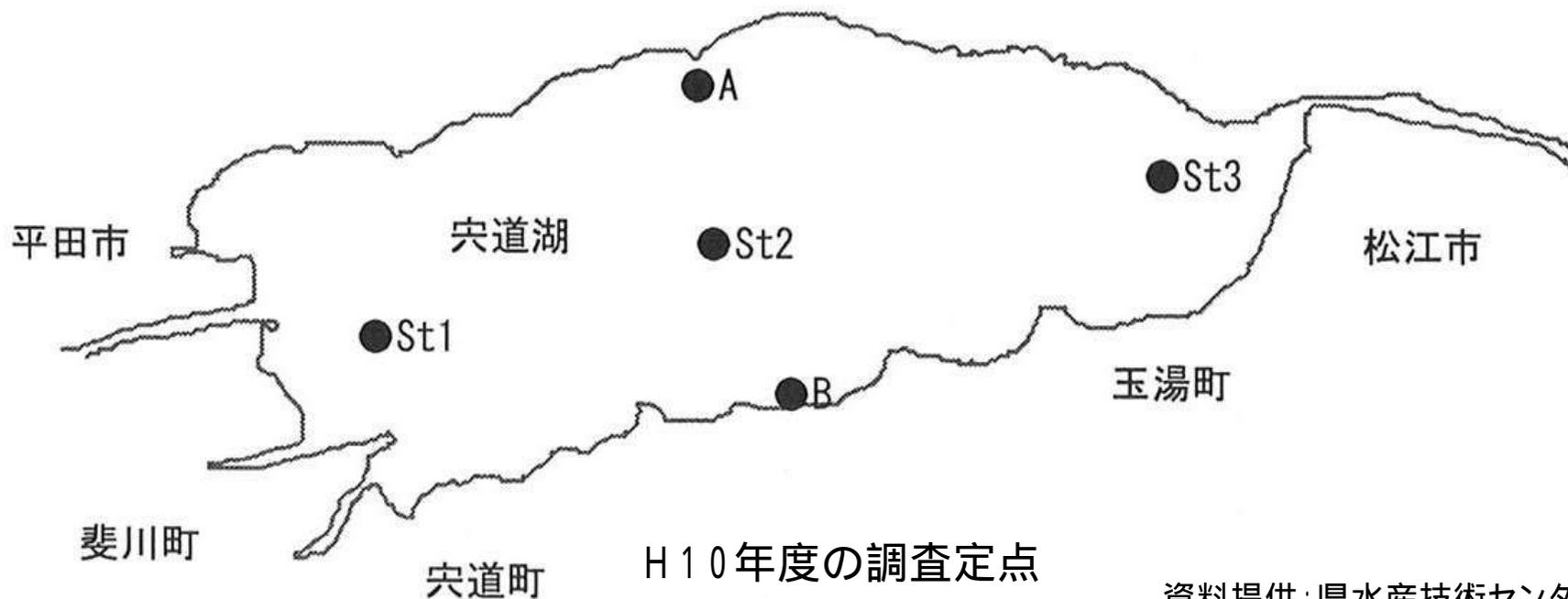


H3年度の調査定点

資料提供：県水産技術センター

漁場環境保全対策事業調査

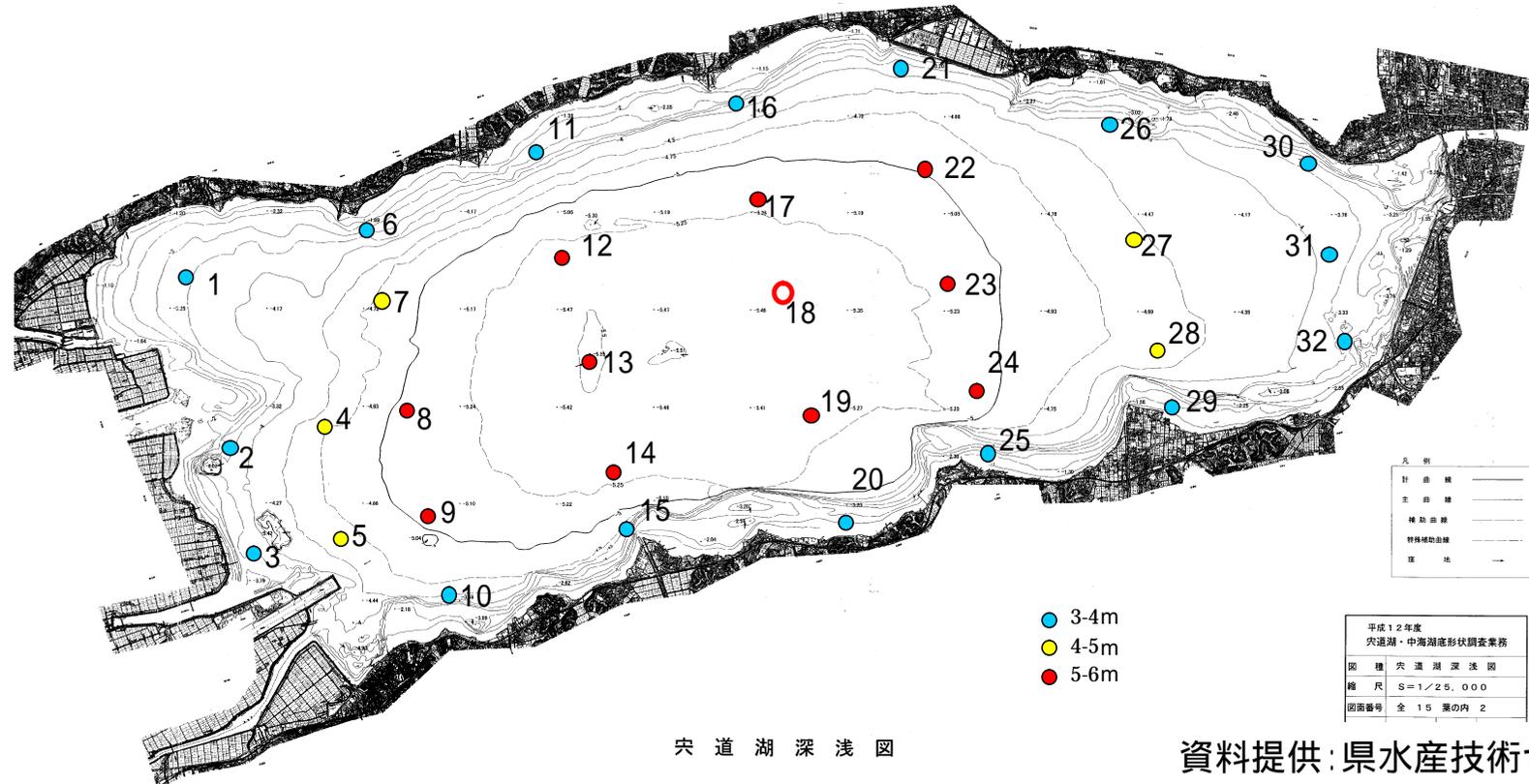
機関	県水産技術センター
期間	H8～H16年度
頻度	月1回
項目	透明度、水温、PH、DO、塩分、動物プランクトン、底生動物、 底質COD(年4回)、底質硫化物(年4回)、 底質強熱減量(年4回)



資料提供: 県水産技術センター

貧酸素水塊発生状況調査(宍道湖・中海定期観測)

機関	県水産技術センター
期間	平成9年度～
頻度	毎月1回
項目	宍道湖32地点(中海29地点)において、水深1m毎の水温、塩分、溶存酸素を測定。 貧酸素水塊の発生状況や発生時期を把握。



宍道湖流入、流出水調査

機関	県水産技術センター
期間	平成10年度～
頻度	連続観測
項目	水温、塩分、溶存酸素の連続観測(水深1.0m、3.0m、4.3m)。 中海から宍道湖に流入する高塩分水・貧酸素水を量的に把握。
地点	大橋川(松江大橋)

総合レビューでの提言について未実施の項目

No	湖沼水質保全総合レビュー報告書での提言
1	湖内の流動に関するモニタリング
7	湖岸帯生態系の構造と機能の関係
8	流入地下水調査
9	難分解性有機物の挙動解明
10	施策効果が定量化されていない施策の定量化
11	原単位の見直し、特にノンポイントソースと未規制事業所
14	河道内での物質変化、自浄作用、流達率などの調査
17	流域と湖内を統合した宍道湖・中海環境シミュレータの構築
18	パートナーシップの構築

着色部分は、優先事項(事務局案)